

鳥取県地震

2023年（令和5年）2月

鳥取地方気象台

目次

(1) 鳥取県とその周辺の地震活動	
震央分布図及び断面図、概況	1
震源リスト（M2.0以上）	1
(2) 鳥取県内で震度1以上を観測した地震	
震度のリスト	2
震度分布図	2
(3) 地震・津波の知識	
鳥取県内の震度観測点の追加・移設	3

- 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。

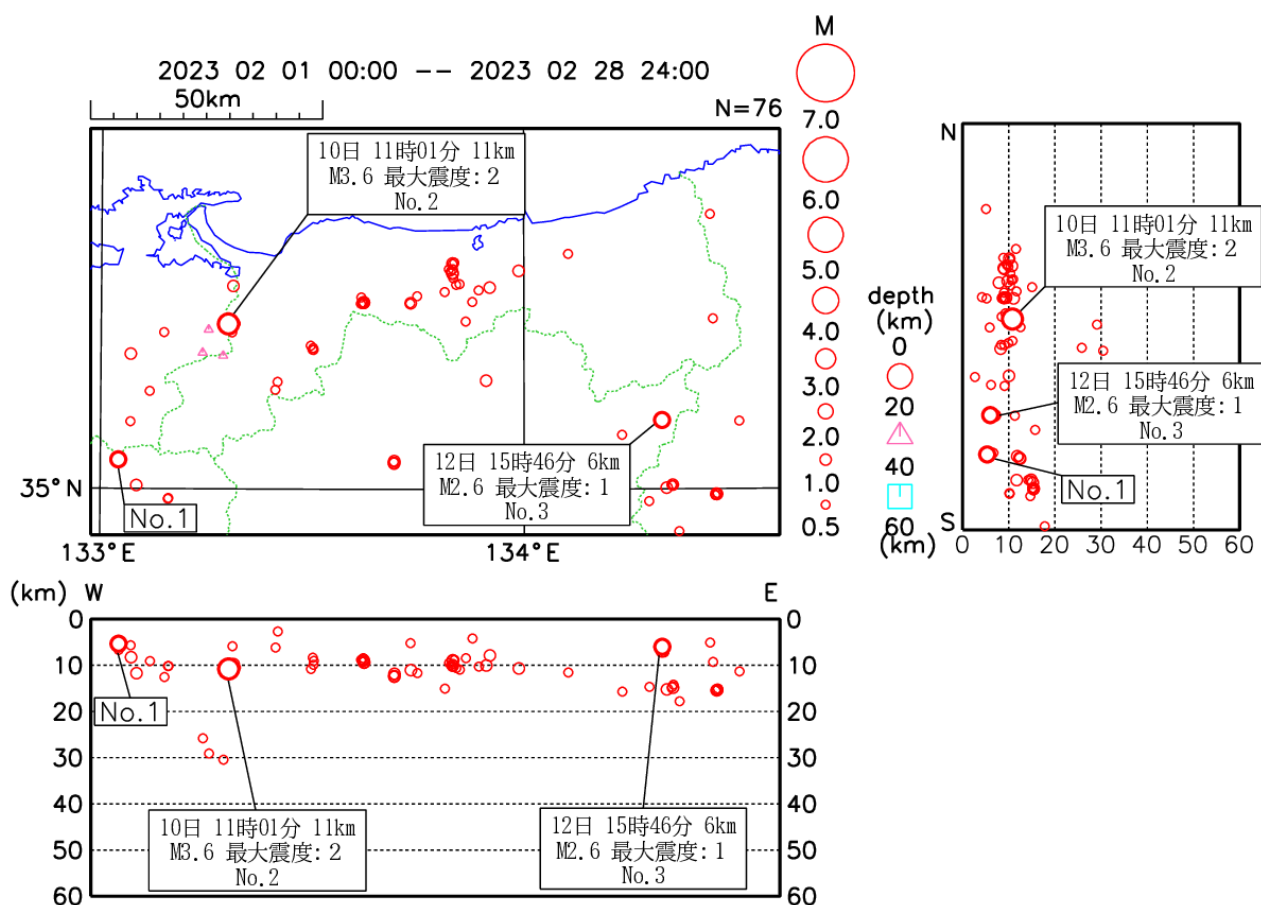
また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

- 本資料の地震の震源要素、震度データ及び発震機構解等は再調査された後、修正されることがある。

* 広域の地震については、大阪管区気象台作成の「大阪管内地震活動図」をご覧ください。
大阪管内地震活動図URL <https://www.jma-net.go.jp/osaka/jishinkazan/kanindex.html>

(1) 鳥取県とその周辺の地震活動

[震央分布図・断面図]



[概 況]

2023年2月に鳥取県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は1回（先月は0回）でした。

10日11時01分 鳥取県西部の地震（深さ11km、M3.6）により、島根県安来市・雲南市・奥出雲町で震度2を観測したほか、鳥取県、島根県、岡山県、広島県で震度1を観測しました。鳥取県内では、米子市・境港市・日南町・伯耆町・日吉津村で震度1を観測しました。

上記震央分布図内において、M2.0以上の地震は3回（前月は1回）でした（番号は震源リストに対応）。

[震源リスト(震央分布図内のM2.0以上の震源リスト)]

期間 : 2023年2月1日00時00分～2023年2月28日24時00分

緯度 : 34° 55' ～35° 45' N 経度 : 133° 00' ～134° 40' E

深さ : 0 km～60 km

No.	発震時(年 月 日 時 分)	震央地名	北緯	東経	深さ(km)	マグニ チュード	最大 震度
1	2023年02月09日05時28分	広島県北部	35° 3.3' N	133° 2.5' E	5	2.0	—
2	2023年02月10日11時01分	鳥取県西部	35° 19.2' N	133° 18.0' E	11	3.6	2
3	2023年02月12日15時46分	岡山県北部	35° 8.0' N	134° 19.5' E	6	2.6	1

(2) 鳥取県内で震度1以上を観測した地震

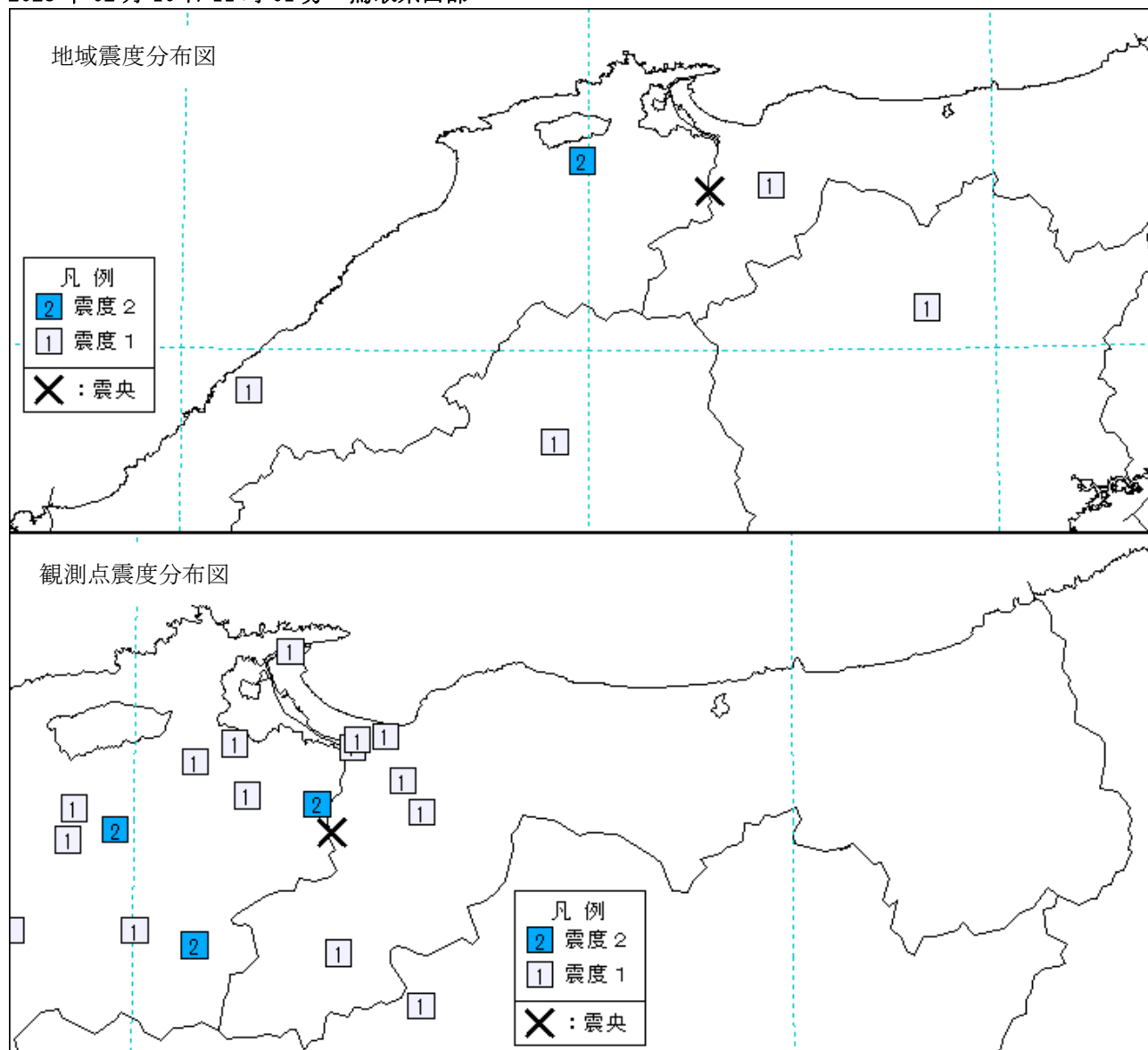
[鳥取県内で震度1以上を観測した地震及び震度のリスト]

発震時 (年 月 日 時 分)	震央地名	北緯	東経	深さ	マグニチュード
2023 年 02 月 10 日 11 時 01 分	鳥取県西部	35° 19.2' N	133° 18.0' E	11km	M3.6
----- 地点震度 -----					
鳥取県 震度 1 : 米子市博労町, 米子市東町*, 境港市東本町, 日吉津村日吉津*, 日南町生山*, 伯耆町吉長*, 伯耆町溝口*					

*印のついている地点は、鳥取県または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

[鳥取県内で震度1以上を観測した地震の震度分布図 (図中×は震央)]

2023 年 02 月 10 日 11 時 01 分 鳥取県西部



(3) 地震・津波の知識

鳥取県内の震度観測点の追加・移設

地震情報で活用する震度観測点について、鳥取県内には気象庁が管理する6ヶ所、鳥取県が平成の大合併以前の1998年当時に存在した市町村へ設置した34ヶ所、国立研究開発法人防災科学技術研究所の強震観測網K-NET観測点6か所の計46地点ありましたが、この3月よりK-NETの江府観測点が新たに震度観測点として加わり47地点となりました。

新しい観測点の地震情報における名称は「江府町上之段広場」で、JR西日本伯備線の江尾駅から250メートルほど東に位置します。これまで江府町にあった鳥取県の震度観測点「江府町江尾」(江府町役場)は江尾地区の市街地から南西に1キロメートルほど離れており、町中に新たな観測点加わることで地震発災時の江府町における初動対応の改善が期待されます。

また、これまで境港市役所に設置されていた震度観測点「境港市上道町」は、2キロメートルほど南のJR境港線の余子駅近隣へ移設され、名称が「境港市竹内町」と変わっています。境港市の防災部署が本庁舎から市民交流センターへ移転するに伴い震度計を移設の必要がありました。しかし、敷地内に震度観測に適切な場所が見つからず、また市民交流センターは気象庁の震度観測点「境港市東本町」と近接していることから、市内の震度計の適正配置も踏まえ、竹内町へ移設されることとなりました。

新しい観測点は境港市のほぼ中心部にあり、市内の震度分布把握の向上に繋がると考えられます。

更に、この2か所の新設・移設により気象庁の発表する推計震度分布図の鳥取県西部における精度向上も見込まれます。



図1：2023年3月16日に新設・移設する震度観測点の配置図

鳥取県内の震度観測点

2023年3月16日現在

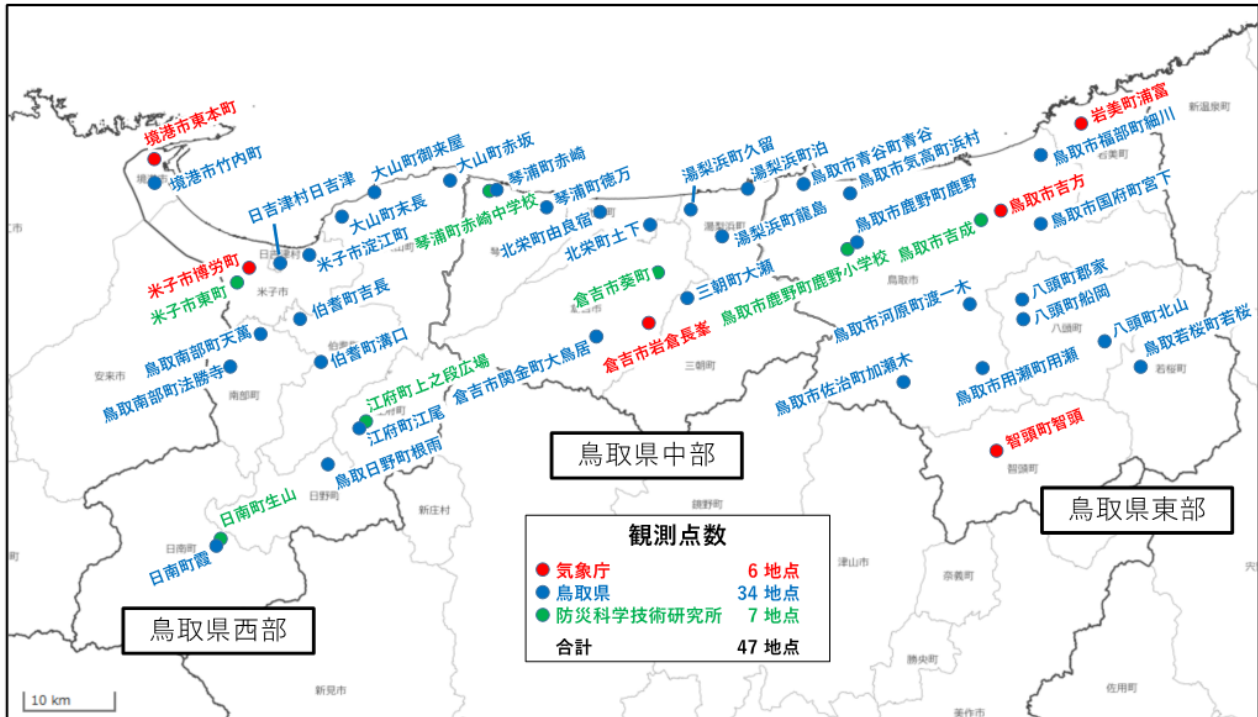


図 2：2023 年 3 月 16 日以降の鳥取県内の震度観測点分布図

※使用されている地図は地理院タイルに震度観測点を追加して掲載しているものです。

地理院地図 (<https://maps.gsi.go.jp/>)

(参考)

- 鳥取県: 鳥取県内の震度観測点の変更
<http://db.pref.tottori.jp/pressrelease.nsf/webview/0FA1F642DCEFB06492589720018DDD1?OpenDocument>
- 鳥取地方気象台: 鳥取県内の地震・津波観測地点
<https://www.data.jma.go.jp/tottori/aboutus/map.html#eq>

そのほかの地震活動の詳細については、気象庁ホームページまたは『令和 5 年 2 月地震・火山月報（防災編）』をご覧ください。

URL <https://www.data.jma.go.jp/tottori/bosai/jishin/jishin.html>

問い合わせ先：鳥取地方気象台

TEL：0857-29-1313